



今月の体験先紹介 能登島ガラス工房

体験メニュー (予約受付9:00~16:00)

●吹きガラス制作体験

溶けたガラスを扱って、色模様をつけた

コップを制作

☆所要時間 1名 15~20分 (仕上げ後、発送)

☆料 金 3,150円~ (送料別途)

●ジュエリー制作体験

色ガラスをアレンジして、オリジナルのジュエリーを制作

☆所要時間 30分 (仕上げ時間40分~)

☆種 類 ペンダントトップ・ピアス・イヤリング・ブローチ

☆料 金 1,500円

●サンドブラスト制作体験

コップや皿に絵模様などを彫刻

☆所要時間 1時間 (仕上げ時間3分~)

☆種 類 コップ・皿・灰皿

☆料 金 1,050円



●ショップ・ギャラリー

かわいい小物から繊細なガラス細工まで
多彩な品を販売しています。

☆1個からの特別注文もできます。

ご予約・お問い合わせは

TEL84-1180 FAX84-1380

Eメール:n-glass@green.ocn.ne.jp



七尾に来て、能登島ガラス美術館を見学したのは3回あります。が、美術館の隣にあるガラス工房で体験をする機会はありませんでした。窓越しに見える作業の姿を見て、私も一度、体験できたら! という思いがあつたので、今回の体験はとても楽しみでした。

教えてくださった方から簡単な作業の説明や注意事項を聞き作業に入りました。

ガラスの材料は、地球上にある砂や岩に含まれている珪石というたくさん採れる材料を使用するそうです。

体験では、コップを作ることになりました。1300度の高温で溶かす。

けたガラスを吹竿の先に巻き取つて(まるで箸先に蜂蜜をつけるように)、竿をそつと回しながら軽く息を吹き込むと、風船のように膨らみます。この時、吹きすぎると破裂してしまいます。少し冷めたら、もう一回、溶けているガラスを巻き取つて同じやり方でコップの大きさになるまで吹き込みます。

たら、もう一回、溶けているガラスを巻き取つて同じやり方でコップの大きさになるまで吹き込みます。コップの形は小さく折りたたんで、濡らした新聞紙を使って整えたり、鉢で切つたり木ごで平らにしたりしながら作ります。

ガラスの温度を調整しながら自分が構想する形にしていくところがとても面白く感じました。こうして、仕上がったコップは500度ぐら

いの除冷炉にいれて、一晩かけて冷ました出来上がり。
これこそ作品だ! と思います。自分が作った作品でお水を一杯飲んでみましたが、風呂上がりのビールより美味しく感じました。

ガラス美術館も見学し、工房に来てピカソの作品のように自分の作品を作れたらとても楽しいと思います。

みなさんもぜひ、一度楽しんでみてください!!

